

# 東松島市DX推進計画基本方針

計画期間 令和5年度～令和7年度

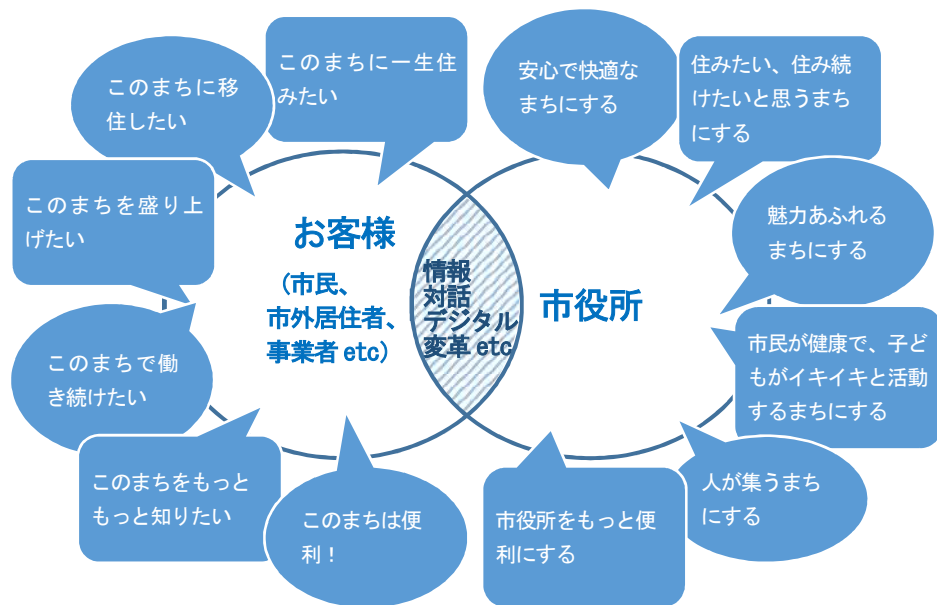
人口減少や少子高齢化、自然災害、突発的な感染症など社会課題は複雑化し、また、市民ニーズは多様化、複雑化しています。このような社会課題の解決や市民ニーズに対応するため、行政は、デジタル技術（D）も活用し、業務内容やプロセスを抜本的に見直す変革（X）が必要です。

本市では「東松島市第2次総合計画後期基本計画」のまちづくり将来像である「住み続けられ持続・発展する東松島市」の実現を目指し、次のキャッチフレーズをもとに市民が幸せに暮らし続けられるまちの将来像をイメージしDXを進めます。

## 「まるっとつながる ひがしまつしま」

情報で“まるっとつながる”暮らしとまちの魅力  
対話で“まるっとつながる”お客様（市民、市外居住者、事業者 etc）と市役所  
デジタルで“まるっとつながる”行政サービス  
変革で“まるっとつながる”みんなの笑顔 etc

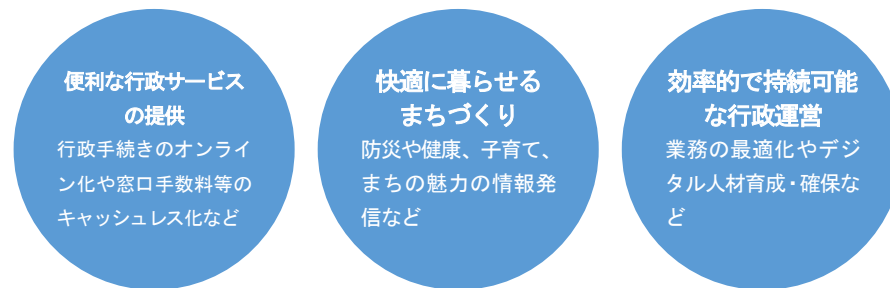
## DXでめざす将来像のイメージ



## DXでめざす将来像のイメージを実現するため・・・

### 3つの取組方針

市民の利便性の向上や効率的な行政運営、さらに市民と市役所が対話でつながる取組みでDXを進めます。



### 取組体制

DXを総合的かつ計画的に進めるため、市役所は全庁を挙げた体制で取組みます。

